

## 「がん専門相談員ロゴバッジとがん相談支援センター紹介カードの活用状況についてのアンケート」結果

調査期間: 2014年4月から5月  
 回答施設数: 283/397  
 回収率: 71.2%

1) 病院の所在地	
1. 北海道・東北地方	50
2. 関東地方	61
3. 中部地方	52
4. 近畿地方	41
5. 中国・四国地方	39
6. 九州・沖縄地方	40

2) 病院の種類	
1. 都道府県がん診療連携拠点病院	51
2. 地域がん連携拠点病院	231
3. 国立がん研究センター	1

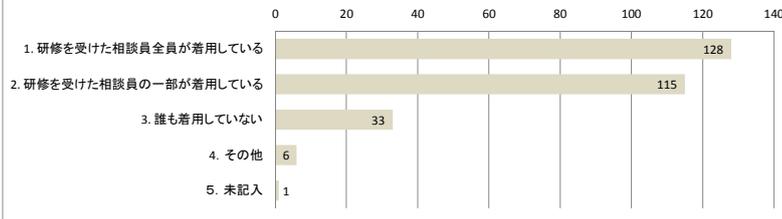
【問1】: ロゴバッジおよび紹介カードは、貴がん相談支援センターに届きましたか。

1. 両方届いた	278
2. ロゴバッジのみ届いた	2
3. 紹介カードのみ届いた	2
4. 両方届かない	0
5. わからない	1

【問2】: 貴がん相談支援センターではロゴバッジを利用していますか。

1. 研修を受けた相談員全員が着用している	128
2. 研修を受けた相談員の一部が着用している	115
3. 誰も着用していない	33
4. その他	6
5. 未記入	1

## ロゴバッジ活用状況 (n=283)



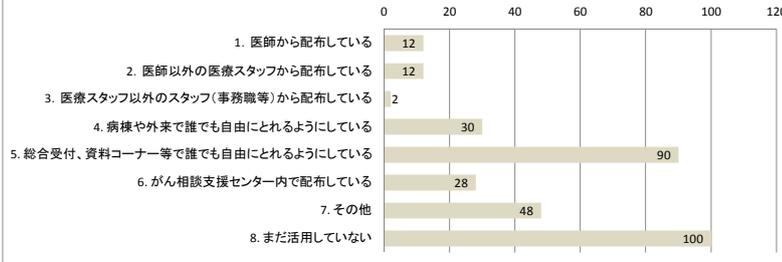
【問2】「その他」の意見例

- ・院内の周知ができていないため配布していない
- ・基礎研修IIIを受講した相談員のみ着用している
- ・専従のがん相談員のみ着用している
- ・数年前に県のがん診療連携協議会で作成したロゴマークがあり、それを使用している

【問3】: 貴院では紹介カードはどのように活用されていますか。(複数回答可)

1. 医師から配布している	12
2. 医師以外の医療スタッフから配布している	12
3. 医療スタッフ以外のスタッフ(事務職等)から配布している	2
4. 病棟や外来で誰でも自由にとれるようにしている	30
5. 総合受付、資料コーナー等で誰でも自由にとれるようにしている	90
6. がん相談支援センター内で配布している	28
7. その他	48
8. まだ活用していない	100

## 紹介カード活用状況 (n=327)



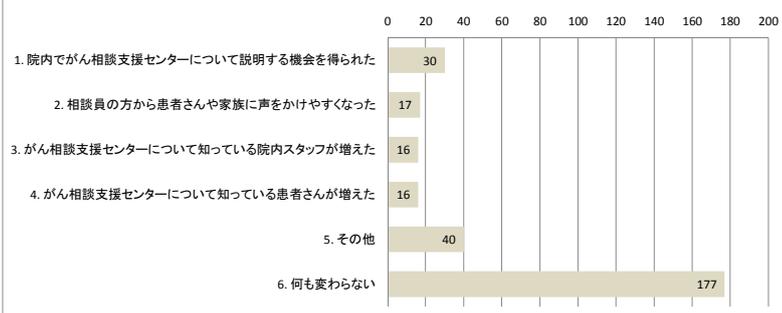
【問3】「その他」の意見例

- ・市民セミナーの際、参加者に配布した。
- ・市役所に配布し、窓口等で誰でも自由にとれるようにしている
- ・以前から独自で作成した類似の案内カード有り。患者・家族等の混乱を避けるため以前からのカードを活用している
- ・がん告知に同席した看護師(専門・認定)が配布している
- ・医師より配布してもらえるように現在調整中
- ・委員会で検討予定
- ・●●県版がんサポートブックと一緒に配布している

【問4】: ロゴバッジや紹介カードを活用したことに関連して、患者さんや院内のスタッフ等から反応がありますか。(複数回答可)

1. 院内でがん相談支援センターについて説明する機会を得られた	29
2. 相談員の方から患者さんや家族に声をかけやすくなった	17
3. がん相談支援センターについて知っている院内スタッフが増えた	16
4. がん相談支援センターについて知っている患者さんが増えた	16
5. その他	40
6. 何も変わらない	177

## バッジやカードについての患者さんや院内スタッフからの反応 (n=296)



【問4】「その他」の意見例

- ・反応は不明だが、がんの小冊子とともに持ち帰る方が多く、関心があるように感じられる
- ・スタッフが関心を持ってくれ、がん相談支援センターを知ってもらうきっかけになった
- ・バッジに関して患者と医療者から質問を受けた
- ・他の病院の支援センターを紹介する時など、バッジを示して説明がしやすくなった。
- ・自分自身の意識が高まった
- ・カードのサイズが小さいので高齢者は使い難い
- ・まだ始めたばかりで評価できない